

# 【あんじゅ】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R5/11/1～R5/11/30  
対象者： 18 名  
回答者数： 18 名  
回答率： 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15	2	0	1	利用人数によって難しい時はある。
	2	職員の配置数は適切であるか	15	0	0	3	適切な配置が行われている。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	12	3	0	3	伝わりにくい利用者様がいるので難しい時がある。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	13	2	0	3	清掃は毎日行っており、清潔に保っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2	0	8	社員とパート職員で時間による差がある。スタッフミーティングを活用できている。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	6	1	1	毎日のミーティングで揃わない事があり、共有が遅れてしまう時がある。連絡体制を整え改善出来ている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	0	0	2	HPで公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	1	0	1	去年より大幅に改善が出来ている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	14	2	1	1	月1回のミーティングにて研修を行っている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	12	4	0	2	パート職員にも十分に情報が回っている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8	2	0	8	規定に基づき、支援内容を記載している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	15	0	0	3	専門職員が療育に主体的に参加出来ていて、その支援が計画に反映されている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	12	3	0	3	話し合い場が増えており、パート職員の意見も反映されている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	15	2	0	1	単位1と2での交わりも始まっている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	2	0	3	子どもの成長や特性に合わせたプログラムの立案が出来ている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	1	1	3	直前のスタッフミーティングにて共有することが出来ている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	2	0	1	時間が無い時に難しい時があるが、情報の共有は出来ている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	5	1	4	その日の内に話す事は難しい時があるが、都度情報の共有は行えている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	3	0	3	記録はしているがパート職員が閲覧できる時間が限られている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	2	0	6	必要に応じた開催が出来ている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	1	0	4	参加するメンバーも実際に関わっている職員と児童発達支援が協力が出来ている。
	2	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	16	1	0	1	保護者確認のもと支援に当たる事が出来ている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携 (続き)	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	15	1	0	2	緊急時の対応や普段の対応を確認の支援に当たっている。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有が行われているか	12	0	0	6	関係機関とのやり取りは出来ており、スタッフミーティングにて共有出来ている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	14	1	0	3	関係機関とのやり取りも十分に行う事が出来ている。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	3	0	7	ケース会議を通して必要な情報の共有が出来ている。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	3	4	11	現在は行えておらず、今後検討していく。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	9	5	内部のイベントには招待をしておらず、今後検討していく。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	2	6	送迎時に社員より申し送りが出来ている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	10	2	0	6	計画書に沿った支援の説明が出来ている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	8	0	2	児発利用者様へは個別での支援の説明が十分に行われている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	2	2	2	全職員が共通の認識を持っているとは言えないが、共有の際は確保できている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	2	1	5	社員が中心に相談を受けており、結果は全体での共有が出来ている。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	13	3	感染症の影響もあり、現在は行えていない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1	1	1	迅速に対応が出来ている。パート職員への共有が遅れる事がある。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	1	0	2	意識して取り組む工夫がみられる。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	0	3	毎月のお便りが発行されており、Instagramでも発信が行えている。
	10	個人情報に十分注意しているか	15	1	1	1	スタッフミーティングにて研修を行った。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	2	1	2	ミーティングにて確認を行っている。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14	1	1	2	6月に訓練を行った。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15	1	0	2	スタッフミーティングにて定期的な共有を行なっている。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	15	1	0	2	管理者から全体へ対応の統一を行っており、また契約書含め記載を行っている。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15	1	1	1	利用開始前に必ず確認を行い、更新のアセスメントにて最新の物を共有している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	2	1	2	ミーティングにて共有を行っている。

# 【あんじゅ みなみだい】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R5/11/1～R5/11/30

対象者： 8名

回答者数： 8名

回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3			
	2	職員の配置数は適切であるか	2	5	1		
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか		5	3		バリアフリー化は構造上難しいが利用者様に見て分かるよう掲示物などは工夫している。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	7	2			利用者様が使用する場所や物には定期的な清掃・消毒を行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2			
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8				
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4			
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3			研修がもう少しできるよう余裕を持ちたい。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				管理者・児発管と三者で利用者様に支援できることを検討した上で計画を立てるようにしている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8				
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				利用者様の成長に合わせた設定を話し合っている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	8				提供前のミーティングにて支援等のすり合わせを行っている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8				昨年に比べて全体で意見交換できている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2			児発管・OTが中心となり日々のプログラムについて利用者様が楽しみながら行えるよう考案している。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2			長期休暇用の企画を実施するなど適宜行っている。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2			
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4			その日の共有は出来ていないので翌日に共有している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2			
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8				定期的な保護者との面談を行い、利用者様・保護者からご理解を得た上で作成している。
関係機関 や保護者 との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8				
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか		7	1		該当利用者なし。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携（続き）	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		7	1		該当利用者なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	4	4			移行支援は具体的に行っていないが、教育機関と整合性が取れるよう学校等で行っている支援を聞き取るようにしている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	2	6			
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	6	2		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか		4	4		
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	5		
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8				契約時の他、ご質問があった際も保護者に分かるよう説明している。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	8				
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	4		
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8				面談や送迎時に保護者へ利用者様の活動を伝えている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8				児発・放デイの中で利用者様の成長をサポートできる点を提案する等している。
	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	6		現状は開催していないが、ご要望の人数により検討する。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8				大きな苦情は発生していないが保護者のご要望に応えられるよう体制を整えている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8				
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4	1		臨時開所のお知らせや利用者様の制作物を通して活動を伝えられるよう努力している。
	10	個人情報に十分注意しているか	8				
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2			
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2			
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2			
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2			
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8				
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8				

# 【あんじゅ そうぶだい】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R5/11/1～R5/11/30  
対象者： 9名  
回答者数： 9名  
回答率： 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	1	1	当日利用人数によって小さく感じることもあるが、静と動の部屋で分かれ分散できている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	2	人員配置は適切となるよう立てているがマンツーマンの利用者様が多い日は手薄になってしまうこともある。全体を見る人は必ず配置している。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	4	1	1	死角や角が多い。バリアフリー化しているが各自に合っているかわかれると分からない。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	9	0	0	0	清潔感を保つように努力している。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	4	1	2	全員と話す機会が減っている。パートさん含む全員に周知できていないと感じる。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	3	
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	5	昨年の集計後各職員にホームページでの公開を伝えたが周知されていなかったので改善する。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	0	1	3	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	1	0	社内研修は増えている。外部の研修に参加できる体制を整えていく。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	2	保護者様の困りごとや伸ばしたい所を取り入れるよう心掛け作成している。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7	0	0	2	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	1	各自の状況に応じて個別、集団で行う活動を取り入れている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	2	0	2	個別支援計画に沿った支援を行っている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	2	職員間で話し合いプログラム内容を決める努力をしている。少し偏りがあるためチームとなり意見交換する関係性を構築していきたい。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	0	制作期間が長期化すると他のことができない時がある。少しずつ変化を持たせて行うことができている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	1	1	職員によって偏りがあるため意識改善が必要だと思う。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	5	0	0	業務量や送迎時間によってはできないこともあった。できない日もあるが、重要事項などは個別で伝えている。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	3	送迎の戻りが異なるため全員参加はできていないが、翌日などに話し共有している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	0	0	その日の記録や日々の支援に関して書類に起こして検証している。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	0	定期的なモニタリングは実施しているが、日々のミーティング等で出た課題にも着目して見直している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	2	児発管が参加している。
	2	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当児なし。
	3	<b>(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)</b> 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当児なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	4	1	0	4	児発から放デイに移行する際は必要な情報を共有しているが、学校によって温度差がある。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	4	1	0	4	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	1	3	関係性はあるが、積極的に研修等参加できていない。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	2	臨時開所で外出する際は一般の方と関わる機会がある。コロナ前は児童館に行っていたが、数年は感染症対策の点から行かなくなってしまった。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	2	地域住民の方を招待する活動は行えていない。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	1	1	契約時、必要であればその都度説明を行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	8	0	1	0	丁寧に説明する努力はしているが、忙しい方には簡潔となってしまっている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	1	5	ペアレントトレーニングは実質行えていない。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	0	必要であれば電話やメールでご相談している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	0	管理者だけでなく社員も親身に話を聞いている。
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	1	5	数年間は感染症対策の為開催していない。保護者様の意見を伺いながら進めていく必要がある。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	1	苦情対応の体制を取り、迅速に対応できるよう準備している。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	2	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	5	定期的な会報を整備していきたい。インスタと関連付けたものを提供していきたい。
	10	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	2	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	3	保護者様まで周知しているか分からない。保護者様周知を徹底していける整備が必要。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	2	定期的に通報訓練を行い、その旨を予定表で提示している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	0	1	
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	3	保護者様には契約時お話しし、計画書にも記載している。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	3	アレルギーはないが医師の指導に基づいて食べ方を共有している方がいる。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	1	あんじゅ全体で専用ソフトに事例を入力している。

自己評価表  
【事業者用】

放課後等デイサービスあんじゅこぶち

実施期間：R5/11/1～R5/11/30  
対象者7名  
回答者数：7名  
回答率：100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	限られたスペースの中で工夫し適切に利用出来ている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	安全に活動できよう調整している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	トイレ介助にはトイレが狭い、手すりがあるとよい。マットを利用したり段差を少なくするように工夫している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	0	0	改善点は安全に支援が行われるよう話し合いが日々持たれている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	アンケート結果を共有をし改善策を話し合っている。又、不明な点も迅速に対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	アセスメントを行い保護者との関わりを大切にし一人一人の支援に繋げていきたい。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	子どもたちの現状を職員間で話し合い身に付けてほしい事柄を立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	活動プログラムは制作、運動、学びの内容は週ごとバランスよく工夫し組まれている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	課題を決めてプログラムを含め支援に役立てている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	一日支援開始前に打ち合わせをしている。確認し合うことが安全に繋がると思う。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	支援の振り返りを会話の中で共有している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	支援の検証、改善点など共有し記録もとっている。	
関係機関 や保護者 との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	0	0	学校との情報の伝達や下校時間なども含めてきている。連絡調整しあい安全に過ごせる環境を大切にしていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	0	0	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携（続き）	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	情報の共有に努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	0	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	送迎時等保護者様からの直接の相談等個人の支援を日々考えていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	常に丁寧な説明を心がけていきたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	保護者様からの療育の悩みを慎重にとらえ今後の支援に繋げていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	0	コロナ禍では開催されなかったが緩和されたことにより保護者会も徐々に開催でき連携を図る場を少しずつ広げていけるよう取り組んでいる。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	保護者様からの要望など職員間で共有し迅速に対応している。安心していただけるよう正確に伝えることを心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	インスタグラムなど定期的に個人情報を守りながら発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	定期的に研修も行い十分に気を付けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	日々の保護者等との会話も大切に面談などの機会を持ち情報を伝達し合っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	5	0	感染症などの観点から難しいと感じる。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	契約時に説明しているが浸透されていないように感じる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年2回の避難訓練を行い又、情勢等を考慮し改善点、訓練法を更新し行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	社内全体、各事業毎にも研修は行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	アレルギーについては職員間で周知されている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	研修、日々のミーティングで周知、共有されている。



# 【あんじゅ グランディール】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R5/11/1～R5/11/30  
対象者： 10名  
回答者数： 10名  
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2	0	1	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	4	0	0	子ども1人1人に個性があり、子ども何人に対して職員何人という配置だと難しい時があると思います。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	7	2	0	1	掲示や目印など、視覚的にわかりやすいように工夫がされていると感じる。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	9	1	0	0	ボールの使用時など、天井の高さやフロアの広さが適切とは言えないと感じます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	0	2	研修で話し合いました。 研修の時に皆で確認をしました。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	4	
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	5	確認をしてみたが、公開している場所が見つけれなかった。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	0	3	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	0	研修は自分自身の向上のために役立っているの で、今後も継続してほしいです。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	1	
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8	0	0	2	
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	1	
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	10	0	0	0	
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	1	
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	0	細かい手作業や運動を取り入れたり等、色々と企画して得意・不得意のある子どもたちも頑張っている様子が見られるので、とても良いと思う。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	0	0	
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	0	
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	5	パートのためわからないが、翌日のミーティングでの振り返りや反省の場には参加できている。 雑談や報告としての共有をしている。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	0	
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	2	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	0	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当なし。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	6	2	0	2	
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	6	2	0	2	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	0	4	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	5	1	先日初めて近所の公園へ行って、そこにいた子どもたちに気軽に挨拶をしている姿を見て、このような機会が徐々に増やせればよいと思った。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	0	6	3	地域住民を招待するのは難しいと感じる。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	2	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	9	0	0	1	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	1	3	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	0	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	0	
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	5	3	保護者会の開催をしていない。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	1	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	1	
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	1	3	
	10	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	1	研修時の確認の他、皆が観れる場所に資料が保管されているためたまに目を通している。研修で読み合わせを行った。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	0	避難訓練はかなり具体的にしていると思った。子どもたちも真剣に参加できている。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	0	
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	0	1	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	3	アレルギーについての情報は共有されているが、医師の指示所というものは見たことがない。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	0	

# 【あんじゅ ほしがおか】

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方  
に、事業所の自己評価をしていただくものです。  
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入すると  
ともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R5/11/1～R5/11/30  
対象者： 8名  
回答者数： 8名  
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	2	1	1	活動部屋を使い分ければ適切に感じる。
	2	職員の配置数は適切であるか		3	4	1	職員が休みの時は、人員不足になる。送迎で手薄になってしまう時間帯がある。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	1	4	2	1	手すりを設置しているが3階までの階段があるため、上り下りの環境構造になっている。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	7	1			トイレが二階、三階それぞれないので困る時がある。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		5	3		職員間での共有に偏りが見られがちである。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1	1	4	職員間で情報共有をしながら改善に努めている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			5	
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2		5	第三者の外部の認識に偏りが見られる。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	2		研修した職員と、していない職員がいる。療育の専門的な知識を身につけ、プログラムの質を高める為の研修を充実させたい。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		2	3	契約時にご利用者様の聞き取りをしつつ、後日アセスメントを書面でも受け取った内容を共有に努めている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	1	2	1	4	内容について共通認識の開きがあることから、支援の仕方に偏りが出ることがある。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1	1	2	活動部屋を使い分けながら工夫を凝らしている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	3	3		2	意見交換をする時間の捻出に困難が生じていることが多くみられる。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3	1		チーム支援のもとで立案を行っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4		1	固定化しないようにしたいが、話し合いが進んでいない。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	7			内容について細かな点まで意見交換ができていない。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2			確認漏れが無いように徹底している。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		2	4	2	外出の後は振り返りを行っている。日々の支援もミーティングで共有出来ると思う。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	2	2	日々の支援の記録を支援の検証や、改善に繋がられるような打ち合わせを増やしていきたい。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2		3	モニタリング後の計画について、全職員で共有できるような仕組みが必要。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1		5	特定の職員のみ参加が多い。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					該当なし。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当なし。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有が行われているか	1	2	2	3	地域連携の観点から今後は意思疎通を図っていきたい。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか		2		6	関係機関との連携については担当職員によって温度差が見られる。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			4	4	今後機会があれば積極的に受けていきたい。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか			6	2	地域連携の観点から今後は意思疎通を図っていきたい。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか			6	2	地域連携の観点から今後は意思疎通を図っていきたい。
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		2	3	契約時に丁寧に伝える工夫をしている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	4			4	丁寧に伝える工夫をしている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	1	5	職員配置の観点からも実施に至っていない。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	4		1	送迎時に状況報告をすることが多く、個別に時間を作ることが出来ていない。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		3	管理者を筆頭に適時対応している。
保護者への説明責任等(続き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	2	感染症対策の観点から未実施となっている。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		2	1	即時状況報告をまとめ、上長に報告の上迅速な対応に努めている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		1	特性に合わせた対応を心掛けている。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1		4	3	発行すべきだと思う。
	10	個人情報に十分注意しているか	8				適時研修等を通して理解を強化している。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	3	マニュアルがどこにあるのかわからない等のバラツキが見られる。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		2	3	行える曜日が限られてしまうので、長期休暇の中で多くの利用者と確認を行えるよう改善したい。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	2	1	1	年間計画に則って実施している。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			4	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1			アレルギーがある子への対応マニュアル作りが必要だと感じる。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1	3	2	